

センター通信

「探究」と「対話」
「トライ＆エラー」



令和7年度 新規採用小・中学校事務職員研修（中核市合同実施）

今年度の中核市合同研修には6市（豊中市・吹田市・高槻市・枚方市・八尾市・東大阪市）が参加しました。4年ぶりに東大阪市を会場として開催し、本市を含め11名の新規採用事務職員が研修に臨みました。

研修前半に行われた自己紹介・事前課題発表では、「教職員との関係性」「業務の幅広さ」「一人職場の不安」など自らの課題や悩みを共有するとともに、他市の職員との交流や先輩職員との意見交換を通じて、業務への理解を深めました。



研修後半のグループワークでは、「報告・連絡・相談の大切さ」「失敗への対処法」「仕事の優先順位」など、実務に直結する内容が話題に上がり、先輩からは「まず行動してみること」「相談する姿勢が大切」などのアドバイスがありました。「自分だけが悩んでいるわけではない」「仲間とつながることで安心感が得られた」との感想もあり、参加者にとって、明日からの実践に生かすことができる気づきの多い研修となりました。

1学期の様子

教育支援センター

ふれあいルーム

ふれあいルームでは、東大阪市立小学校・中学校・義務教育学校に在籍し登校しにくい、または登校できない状況にある児童生徒が「安心できる居場所」として、一人ひとりのニーズに応じたきめ細やかな支援を行っています。

【主な活動内容】

学習支援：在籍校と連携しながら、一人ひとりが目標を決め、学習を進められるよう支援しています。

各種プログラム：園芸・創作活動、スポーツ等、多様な活動を通して個別および集団での支援を行います。

心理支援：児童生徒のカウンセリングや、コミュニケーションスキルアップ講座（SST）を実施しています。

学習

習字

調理実習

卓球

SST



ふれあいオンラインルーム

ふれあいオンラインルームでは、不登校等の状況にある児童生徒の多様な学びの場として、メタバース内で学習や人と交流する機会を保障し、一人ひとりの社会的自立を支援しています。

【主な活動内容】

学習支援：ロイロノートやチャットなどを利用し、先生と通信しながら、それぞれのペースで学習を進められるよう支援しています。

交流活動：クイズやゲームなどのレクリエーションを行う「わくわくタイム」を実施しています。

心理支援：定期的に「こでまり相談室」を開き、子ども同士や相談員と気軽に話せる場を提供しています。



創造と対話のひととき

ーSTEAM 探究教育に関わった子どもたちが万博の現場へー

7月18日（金）、令和6年度の「STEAM 探究教育」研究協力校である4校（縄手北中学校、縄手東小学校、上小阪中学校、上小阪小学校）の子どもたちが、大阪・関西万博「いのちの遊び場 クラゲ館」のワークショップに参加しました。

子どもたちは、タイルや端材を使って個性豊かなアート作品を創造するワークショップのスタッフとして参加し、来場者はもちろんのこと、オンラインで学校、施設、病院等様々な人たちと交流することができました。東大阪市長も来場し、さらにイベントが盛り上がりしました。



タイルなどの端材を使った作品づくり



ワークショップのスタッフとして来場者をサポート



野田市長や大阪・関西万博テーマ事業
プロデューサーの中島さち子氏と一緒に



参加した子どもたちからは、「普段、関わることのできない人たちと話ができるととても楽しかった。」「外国の人に伝えるのは、少し難しかったけれど、ジェスチャーとかで伝わってうれしかった。」などの感想がありました。世代や文化を超えた人との交流、万博だからこそ体験できたかけがえのない一日となりました。